**PRESS
RELEASE**

発信元

ふなばしアンデルセン公園
H.C. ANDERSEN PARK
指定管理者：公益財団法人船橋市公園協会H.C. アンデルセンの切り紙
Source: Odense City Museums.

「アンデルセンの切り紙とコンクール入賞作品展」を開催

ふなばしアンデルセン公園子ども美術館では、2021年11月13日から12月26日まで、「アンデルセンの切り紙とコンクール入賞作品展」を開催いたします。

本展示では、H.C.アンデルセンが残した切り紙やコラージュ作品(複製)75点を原寸大でパネル化し、紹介します。大小様々、魅力的な作品の数々を是非この機会にじっくりとご覧ください。

また、アンデルセンが切り紙の名手であったことにちなんで始めた「アンデルセン公園きりがみコンクール」も今年で第13回を迎え、これまでに数々の素晴らしい作品をご応募いただきました。コンクールの歴史を振り返りながら、切り紙の楽しさを感じていただけるよう第1回からの入賞作品を一堂に展示いたします。

展示に併せ、切り紙の楽しさを体験できるワークショップ「アンデルセンと一緒に切り紙コラージュ」を2021年11月27日に開催いたします。ワークショップには、講師として切り紙研究家の下中菜穂(しもなかなぼ)氏を迎え、一緒に作品を作ります。ワークショップのご参加には、事前のお申し込みが必要となります。なお、受付は一定数に達し次第、終了となります。詳細は、別紙資料をご覧ください。

このほか、「第13回アンデルセン公園きりがみコンクール」では2021年12月28日まで作品のご応募を受け付けています。詳細は、コンクール募集要項または子ども美術館公式サイトをご覧ください。

多くの方々にとって切り紙の魅力や楽しさを知るきっかけになることを願います。

お問い合わせ

ふなばしアンデルセン公園 担当：子ども美術館 柴田、永島
住所：千葉県船橋市金堀町 525 ☎ 047-457-6661
公式サイト：www.park-funabashi.or.jp/and

アンデルセンの切り紙と コンクール入賞作品展

ODENSE ✂ FUNABASHI
from H.C. Andersen

2021年 11月13日 土 → 2021年 12月26日 日

開催時間 9:30 - 16:00

休館日 月曜日

場 所 子ども美術館展示室 1、2



H.C. アンデルセンの切り紙
Source: Odense City Museums.

第12回入賞作品 /



ANDERSEN PARK
KODOMO ART
MUSEUM

ふなばしアンデルセン公園 子ども美術館

アンデルセンの切り紙と コンクール入賞作品展



折りたたんだ紙に

細かい切りこみを入れ、

そっと開けば、

妖精や踊り子の姿が現れる…

そんな切り紙をたくさん

作ったアンデルセン

彼の童話は

ペンだけでなく、

ハサミからも

生み出されたのです

生涯独身だったアンデルセンは、毎晩のように友人や知人の家に招かれて晚餐をともしにしており、お話を頼まれると、聞き手が大人でも子どもでも快く語って聞かせました。お話をしながら、アンデルセンの手は紙を取って折りたたみ、ハサミで器用に切り込みを入れていきます。そしてしめくりのあいさつとして、たたんだ紙を拡げてみせると、そこにはお城がそびえていたり、優雅なバレリーナが踊っていたりしたのでした。この時代、切り紙そのものはめずらしくはありませんでしたが、アンデルセンの用いたモチーフは独特でした。妖精に子鬼、踊るバレリーナ、ビンに入った女たち、3つの顔を持つ男、悪魔など、彼の童話に通じるようなファンタジー溢れる切り紙をつくり出したのです。

彼の作品は、私たちに空想すること、想像することの楽しさを今でも教えてくれます。

そんなアンデルセンにちなんで始まった「アンデルセン公園きりがみコンクール」も13回目を迎えます。

本展示では、アンデルセンの切り紙作品を紹介すると共に、第1回から第12回までの歴代コンクール入賞作品を展示いたします。会場いっぱいに広がる切り紙の魅力をどうぞ、お楽しみください。



きりがみワークショップ アンデルセンと一緒に切り紙コラージュ

物語だけでなく、たくさんの切り紙を残したアンデルセン。包み紙、新聞紙や楽譜など身の回りの紙を使って自由自在にチョキチョキ。ハサミと紙が生み出す偶然の形に身を任せるように。心に浮かんだ物語を書き留めるように。私たちがアンデルセンの切り紙と一緒にチョキチョキ紙を切り抜いて、組み合わせて、不思議な人物、ヘンテコ生き物をつくってみましょう。

- ◆日程：2021年11月27日(土)
- ◆時間：1回目 10:30 - 12:30
2回目 13:30 - 15:30
- ◆場所：子ども美術館 談話室
- ◆講師：下中 菜穂
(造形作家・切り紙研究家)
- ◆定員：各回6組(1組につき4人まで)
- ◆費用：500円
- ◆対象：幼児から中学生まで
- ◆その他：
 - ハサミを使用します。
 - 幼児はハサミが使える子から対象です。
 - 小学3年生までは必ず保護者同伴をお願いします。
 - 今回のワークショップは大人の方も一緒に制作にご参加いただけます。
 - 大人の方を含め当日参加される人数分、費用がかかります。
 - 入場制限期間中の為、入園には日付指定前売券等が必要です。

- ◆申込：11月2日(火)午前9時から先着受付
子ども美術館直通 TEL 047-457-6661



ふなばしアンデルセン公園 子ども美術館



■アンデルセン公園の入園料金■

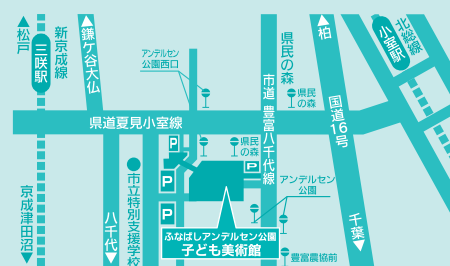
	通常料金	年間パスポート	船橋市民年間パスポート
幼児(4歳以上)	100円	500円	400円
小・中学生	200円	1,000円	800円
高校生(生徒証提示)	600円	2,000円	1,600円
一般	900円	3,000円	2,000円

※65歳以上は証明書の提示により無料になります。

※身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方は、手帳又はミライロIDの提示によりご本人様と介護者様1名の入園料金と駐車料金が無料になります。

■交通のご案内■

- 電車・バス／新成線「三咲駅」からバス「セコメディック病院」行きで約15分
「アンデルセン公園」下車徒歩1分
- 車
／東関東自動車道「千葉北」インターより、国道16号を柏方面へ約30分(小室交差点を左折)



ANDERSEN PARK
KODOMO ART
MUSEUM

■お問い合わせ■

☎047-457-6661

〒274-0054 千葉県船橋市金堀町525

<https://www.park-funabashi.or.jp/and/>

第13回



ODENSE ✂ FUNABASHI
from H.C. Andersen

空想すること

創造すること

さあ、まずはハサミを持ってみよう。

楽しさいっぱいのがみの旅に出てみよう。



募集期間

2021年4月25日
↓
2021年12月28日

当日必着



実は彼が切り紙の名手だったことを知っていますか？

彼は子どもたちに童話を聞かせながらハサミを走らせ

ファントジーあふれる素晴らしい切り紙を数多く作りました。

紙が切れ、空想の世界が形を現すたびに
どんなにワクワクしたことでしょう。

一枚の紙を折つてハサミで切り、開いてできる形を楽しむ切り紙。紙とハサミがあれば、いつでもどこでも誰でも楽しめる切り紙。

無限の可能性を秘めた切り紙には、どんな未来が待っているのでしょうか。

あなたにしかつけない「きりがみ」をお待ちしています。

上

作品名		
アンデルセンの童話名		
メッセージ		
ふりがな		
氏名		
住所	都道府県	市区町村
連絡先(TEL)	—	—
応募区分(該当するものに○をつけてください。)		
☐ 一般の部 ☐ 中学生の部 ☐ 小学生以下の部		
年齢	歳	学年
		作品数 1点 / 2点
所属 / 校名		

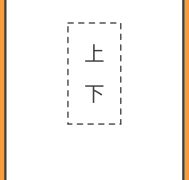
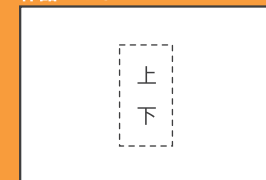
下

キリトリ

応募票の使い方

応募票は、作品の上下と合わせ、台紙(裏面)に必ず貼付してお使いください。

作品<ヨコ>



作品<タテ>

応募について

テーマ(内容)

★「アンデルセン童話」に関するもので、折り方や切り方を工夫し、創造的なもの

規定

- * 切り紙の材質、色、色数などは自由
- * 切り紙は必ず台紙に貼り、台紙の大きさ以内に収めてください。
※台紙…A4サイズ(297mm×210mm)で、材質、色は自由
- * 1人2点まで
- * 原則としてハサミ使用(カッターも可)

対象

子どもから子どもの心をもった大人まで

方法

1. 応募票(複写可)に必要な事項(太枠内)をご記入ください。
2. 応募票は本紙から切り離し、図(右下)を参考に作品(台紙裏面)に貼付してください。
3. 作品をクリアファイル(A4)に入れ、郵送もしくは子ども美術館(事務局)までお持ちください。
※クリアファイルは1作品につき1枚、各自でご用意ください。なお原則としてクリアファイルの返却はいたしません。

期間

2021年4月25日(日)～2021年12月28日(火) <当日必着>

送付先

〒274-0054 千葉県船橋市金堀町525
ふなばしアンデルセン公園子ども美術館『きりがみコンクール』係

審査・展示について

【審査会】

2022年2月7日(月・休園日)

★審査委員 デンマーク大使／牧野圭一(漫画家・京都精華大学マンガ学部名誉教授)／
秋山孝(イラストレーター・多摩美術大学教授)／下中菜穂(造形作家・切り紙研究家)

【発表】

2022年3月中旬(予定・入賞者には文書にて通知いたします。併せてアンデルセン公園公式サイトでも発表)

【表彰式】

2022年4月24日(日) 会場:子ども美術館(展示室1)

【展示】

◆『第13回アンデルセン公園きりがみ展』—コンクール作品展示と切り紙の魅力—
<2022年4月24日(日)～2022年5月15日(日)>

*入賞作品を子ども美術館に展示いたします。

◆『オーデンセ市交流きりがみ展』…………… <2022年8月を予定>

*入賞作品をオーデンセ市で展示いたします。

◆船橋市役所1階ギャラリーにて入賞作品を展示予定



第13回

賞

アンデルセン公園きりがみコンクール募集要項

★アンデルセン公園きりがみ大賞(1点)
*副賞…デンマークへの旅「アンデルセンの足跡をたどる」
1名ご招待 5泊7日で2022年8月を予定

★アンデルセン公園子ども美術館賞(1点)

★デンマーク大使賞(1点)

★オーデンセ市賞(1点)

★アンデルセン博物館賞(1点)

★ティンダーボックス賞(1点)

★アンデルセン賞委員会賞(1点)

★日本デンマーク協会賞(1点)

★船橋市長賞(1点)

★船橋市教育長賞(1点)

★各部門賞(一般の部、中学生の部、小学生以下の部)

優秀賞(1点) 優良賞(3点)

★参加賞…作品応募者で子ども美術館(事務局)へお越しになった方に、進呈いたします。

■入賞作品に限り当館所蔵となります。

■尚、著作権、出版権、その他の権利は主催者に帰属するものとします。
■原則として応募作品の返却はいたしません。

※当館まで直接お越しになった場合に限り、ご返却いたします。
(作品のご返却は2022年6月15日(水)からとなります。)

■応募作品の保管期限は、きりがみ展の最終日から1年間です。

主催・公益財団法人船橋市公園協会
後援・(予定)船橋市／船橋市教育委員会／

デンマーク大使館／オーデンセ市／アンデルセン博物館

ティンダーボックス／アンデルセン賞委員会／日本デンマーク協会

協賛・(予定)(株)美術出版エデュケーション／
新日本造形(株)／コクヨマーケティング(株)／

(株)ミコース／石宏製作所